

西原小だより

学校だより

3月号

在籍児童数

3月1日現在

1年 37名

2年 37名

3年 29名

4年 38名

5年 30名

6年 36名

つばさ学級 6名

合計 213名

★第5回・学校運営協議会

2月17日、今年度最後の学校運営協議会が開催されました。授業参観後、児童の実態や7つの学校課題の現状が報告され、意見交換が行われました。

心というDNA

校長 山崎 祐一

「悪い事をするとお天道様が見ている」「嘘をつくと閻魔様に舌を抜かれる」

幼少の頃、明治生まれの祖父母から何度も言われてきた言葉です。科学技術が進歩した今では誰もこの言葉を信じる者はいません。当時幼かった私はこの言葉がとても怖くて自らの言動を律していました。そして今、お天道様や閻魔様は防犯カメラやドライブレコーダーへと姿を変え、また社会の進展により法的根拠や科学的エビデンス（証拠）の有無が物事を判断するものさしとなりました。

科学や法律は絶対と信じる私たちです。こうした風潮に何となく違和感を覚えています。さすがにお天道様や閻魔様と言うつもりはありませんが、果たして今の法律や科学は世の全てを網羅する絶対的なものさしなのでしょう。時に法の解釈をめぐる対立する人々を目にします。不測の事態が起きるたびに新たな法律が制定されます。科学的根拠もデータの見方一つで異なった結論が導かれます。正しいとされたデータや知識も時間が経てば違っていた事も多いです。

昨今、SNSを活用した悪事が目に余ります。振り込め詐欺や狛江の強盗事件や迷惑動画などの事件が連日報道されています。お金欲しさに人が集まり凶悪犯罪に手を染めたり、人の迷惑を考えずに非常識な動画を発信したりと、そこには道徳心や倫理観や自制心のかけらもありません。私たちの身近でも自分の主義主張を声高に叫び、人の心を平気で傷つける人もいます。何か世の中全体が大切なものを忘れてしまったかの様です。

古き良き時代から先達たちが脈々と受け継いできた目に見えないものへの畏敬の念はどこに消えたのでしょうか。法に触れなければ人や防犯カメラが見ていなければ何をしてもよいと考える人もいます。科学技術の進歩は世の中を進歩させたのではなく、ただ便利にさせただけで人の歪んだ欲望を一層生み出した様にも見えます。

「因果応報」という言葉があります。自分の振る舞いがやがて自分に全て返ってくるという仏教用語です。科学技術が発達していない時代になぜこの言葉が生まれたのでしょうか。スマホやパソコンがなくても、昔の人たちは幸せになるにはどんな生き方をすればいいのか、不幸せになる人はどんな

生き方をしてきたのかを知っていたのだと思います。人の幸不幸には明確な理由がある事も分かっていたのでしょう。だからこそ目に見えない畏敬の念を「お天道様」「閻魔様」の形にして人が幸せになれる誠実な生き方の大切さを後世に伝えたのだと思います。物や形が全てと捉え、形のないもの（自然の偉大さや人の心など）を軽視したツケが今の社会を限界まで追い詰めています。

大人として子どもたちに何を残すかと問われたら、迷わず「人として恥じない生き方」と答えます。もちろんお金や財産を残す事も大切ですが、人との誠実な係り方や家族間の温かさや人のために役立つ奉仕の心を残したいです。そして裏切りや不正や恨みや怒りは幸せな人生を破壊するだけの行為だと言いたいです。毎日何の心配もなく平凡な日常が過ぎていく事は究極の幸せです。究極の幸せとは他人が与えるものではなく、自らの誠実な生き方を子や孫や家族に見せ続ける事で訪れると思っています。誰もが幸せになろうと悩みや苦しみと向き合います。大切な事はなぜ悩みや苦しみが起きるかの原因を知る事です。ふと自らの心の乱れや調和に欠けた生き方に気づくはずで、この世は原因と結果が一体となって回っています。

○廊下の汚れ (達成率…30%)

岩村様や二瓶様のご尽力で改善されたが、学校・保護者・地域が協働した組織的な活動はまだ未実施。

○桜の木の剪定伐採 (達成率…60%)

例年以上に剪定・伐採は進んだが、まだ必要とする箇所が残る。

○百葉箱の修理 (達成率…100%)

コーディネーターの二瓶様のご尽力で新たな立派な百葉箱が設置。

○町会との連携 (達成率…80%)

コロナ禍ではあったが、校長を中心に亀久保・武蔵野・西鶴ヶ岡町会の行事・定例会に計7回参加。

○授業等のサポート (達成率…80%)

各教科・領域に外部講師を招き、環境・授業・消毒ボランティアの皆様の手厚い支援の大幅な増加。

○西中学校区の連携 (達成率…70%)

合同でのあいさつ運動・学校保健委員会・防犯会議・学校運営協議会を実施。管理職間での定期会議を実施。

○PTA・地域と連携 (達成率…90%)

夏の花火大会の成功をはじめ、今年度新たな活動を意欲的に創造・実行。

※皆様のお力で今年度の教育活動が一層活性化された事に深く感謝致します。

★令和5年度学校運営協議会委員

令和5年度の「学校運営協議会委員」を次の皆様にお願ひ致しました。ご多用の中でもお引き受け下さった皆様に深く感謝申し上げます。また令和4年度で退任される水野様、大島様、熊倉様の3名の皆様にはこれまでの本校へのご厚情に深く感謝申し上げます。

(会長) 田中 健一 様 (再任)
(委員) 二瓶千香子 様 (再任)

柄田 毅 様 (再任・学識者)
齊藤 隆之 様 (再任・行政)

三谷 直子 様 (再任)
岩村 英輔 様 (再任)

須永美由紀 様 (再任)
高村晋太郎 様 (再任)

藤井 沙紀 様 (再任)
柿沼紀久代 様 (新任)

関根 和也 様 (新任)
三角小学校教頭 様 (新任)

※二瓶様には引き続き地域コーディネーターを担当していただきます。

※校長・教頭・教務・県費事務も委員として参加します。

★授業参観懇談会

2月20・21・22日の3日間、低・中・高学年ブロックごとの授業参観懇談会が行われました。ご多用の中、多くの保護者の皆様に来校していただき誠にありがとうございました。1年間のまとめと次年度への心構え等が話し合われました。

★感謝の集い

2月1日(水) 児童集会において給食に係る皆さんに感謝の気持ちを伝える集いが体育館で行われました。当日は給食委員さんが運営を担当し、6年生から栄養教諭の小峯先生や配膳員の藤野さんと小堀さんへのお手紙が渡されました。腹話術を駆使した小峯先生のお話は素晴らしかったです。

★少年の主張インふじみ野

2月4日(土) ステライーストホールで少年の主張インふじみ野が開催されました。本校から相川瑠美さんが「努力や思いやりの心を教えてくれた空手」という演題でとても立派なスピーチをしました。空手を通して得た自分の心の成長を素直に語ってくれました。会場にいた観衆の皆さんから大きな拍手が起りました。指導された矢口先生、教頭先生に感謝です。

★環境衛生検査

2月7日(火) 本校薬剤師の松尾勝一先生が来校され、各教室の二酸化炭素濃度の測定や照度の点検等を行って下さいました。安心安全な空間で児童が学習に取り組む環境づくりのためには大切な検査でした。

★なわとび週間

1月10日から2月28日まで本校では「なわとび週間」を設け、全校で体力づくりに励みました。

★幼保小連絡協議会

2月3日(月) 近隣の幼稚園・保育園の7名の先生方と本校職員との情報交換の場である幼保小連絡協議会が本校で開かれました。子どもたちの授業の様子を見ていただき、その後に活発な意見交換がなされ有意義な協議会となりました。

★新入学児童保護者説明会

2月1日(水) 令和5年度本校へ入学予定の児童の保護者の皆様をお招きして説明会を開催しました。当日は本校の教育活動の実態や入学までの諸準備やPTA活動の協力等についてお話がありました。皆さん真剣に聞き入っていました。

★県学校歯科保健コンクール

第69回埼玉県歯科保健コンクールにおいて本校は「入選」という栄誉をいただきました。本校の歯の治療率が最終的に92%を超え、学校全体で歯に関する指導や取組が評価されたものでした。日頃より家庭内での歯に関する高い意識や関心がある事に感謝致します。

★マラソン週間表彰

11月1日から12月16日までの全校マラソン週間に200周以上走った児童を表彰しました。どの学年も表彰者が多く、校庭500周を超えた児童もいました。

★3月の学校等の予定

1日(水)	児童集会・6年生を送る会
2日(木)	委員会活動
3日(金)	図書貸し出し最終日・スクールカウンセラー来校・3年校外学習PTA定例会
6日(月)	読み聞かせ
7日(火)	体育朝会
8日(水)	児童集会・さわやか相談員来校
9日(木)	クラブ活動
10日(金)	PTA登校引率
13日(月)	朝読書
14日(火)	西原タイム
15日(水)	美化活動
16日(木)	卒業式前々日準備 ともしび号来校
17日(金)	卒業式予行・給食最終日
20日(月)	短縮③
22日(水)	卒業式(短縮③)
※1・5年は臨時休業	
23日(木)	短縮③
24日(金)	修了式(短縮③)
25日(土)	春季休業日(4月9日)

★環境整備ボランティア

地域にお住いの平山様、北原様に校地の環境整備に日々来校いただいています。特に校舎裏は伐採や塗装で見違えるように綺麗になりました。

※卒業式・入学式について

コロナ感染対策の徹底や内容の精選を図りながら、西原小学校では両行事とも一家庭2人の参加とし、5年生以下の式への参加はありません。